



Mopria アライアンス創立 5 周年、10 億台のモバイルデバイスに印刷技術採用

Android ユーザーの印刷体験の強化

米国、カリフォルニア – 2018 年 10 月 2 日 – 国際的な非営利団体である「Mopria アライアンス ([Mopria®Alliance](#))」は印刷およびスキャンに関する、ユニバーサル標準規格およびソリューションを提供しています。この度、アライアンスは創立5年を迎え、10 億台を超えるモバイルデバイスに Mopria の印刷技術がインストールされました。

Mopria の技術が広く採用されている背景には、Android デバイス向けに [Mopria Print Service](#) アプリを提供していること、一部の Amazon Fire、Huawei および ZTE デバイスにプリインストールされていることが挙げられます。加えて、Mopria の技術は Samsung Galaxy デバイス向けのサムスンプリントサービス、Android 8 および Android 9 向けの Android「デフォルト印刷サービス」に統合されていることも挙げられます。

Mopria アライアンス会長の Greg Kuziej は「Mopria の力強い持続的な成長は、今日のモバイル時代においても、印刷が依然として求められていることを示しています。Mopria アライアンスが創立 5 周年を迎えるにあたり、Mopria 印刷技術が 10 億台の Android デバイスへインストールされたことは画期的な出来事です。引き続き、どこでも簡単かつ直感的に印刷やスキャンができるソリューションの開発へ取り組んでまいります」と述べています。

Mopria により、Android ユーザーは手持ちのプリンターに、ワイヤレスネットワークや Wi-Fi Direct を経由して、写真やウェブページを簡単に印刷できるようになりました。

現在 [Mopria 認証を取得しているプリンター](#)は 3,000 種類以上のモデル(1 億 2 千万台)に及びます。

Wirth Consulting 副社長の Kathleen Wirth は「創立以来、Mopria アライアンスは Android デバイスからの、快適な印刷の実現に向けた活動を続けており、その結果、エンドユーザーは Mopria のモバイル印刷ソリューションにより、外出先でも簡単に印刷することが可能になりました。私も実際使用しており、その便利さを実感しております」と述べています。

加えて、Mopria アライアンスは、先日モバイルスキャン機能を備えた [Mopria Scan](#) ベータアプリをリリースしました。Mopria Scan はモバイルデバイスへ直接スキャン送信し、他のアプリケーションへの連携も可能になっています。

[Mopria アライアンス](#)は、キヤノン、HP、サムスン電子、ゼロックスが創立メンバーとなり、この非営利団体は、世界のプリンタービジネスの 23 社を会員としています。Mopria アライアンスは創立メンバーに加え、Adobe、ブラザー、Dell、エプソン、富士ゼロックス、Huawei、Lexmark、コニカミノルタ、京セラドキュ

メントソリューション、Lexmark、Microsoft、NEC、沖データ、Pantum、Primax、Qualcomm、リコー、シャープ、東芝テック、YSoft の企業で構成されております。

Mopria Print Service は、[Google Play](#) からダウンロードできます。最新の Mopria 認証取得済みプリンターおよび印刷用アクセサリの一覧については、<https://mopria.org/certified-products> を参照してください。

###

Mopria® アライアンスについて

Mopria アライアンス(Mopria® Alliance) は、ユニバーサル標準規格およびソリューションを提供しています。モビリティと今日の生産性のトレンドを踏まえ、Mopria の技術は Android のエコシステム全体で使用されています。そのため、ユーザーはブランドに関係なくプリンターやスキャナーを直観的かつシームレスに操作できます。詳細は www.mopria.org/ja をご覧ください。

「Android」は、Google Inc.の商標です。